

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	電子ケアカルテに移行現状本人の言葉等が記録されていない事がある。	本人の言葉は毎日入れるようにする。	より本人の意向に沿った支援を実施するためにもケアプランの内容は職員で周知していく。そのケアのカテゴリ別の特記内容に入力していく。	12ヶ月
2	13. 34.35	緊急時の対応がまだ全員できていないところもある。	感染対応、災害時対応、利用者の急変時対応等があるが実際にシュミレーションの実施を一つひとつ実施していく。	感染対応にはゾーニングを実施し初期対応で何をするのかを周知していく。また災害時には委員会を開いて今後必要な事やマニュアルの整備を行う。利用者の急変時には救急車や初期対応の実施をシュミレーションをその都度こまめに実施し実際に現場で対応可能と判断した場合は実施してもらう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。